

1	審議会名	真田地域協議会
2	日 時	平成29年7月25日(火) 午後7時00分から午後9時00分まで
3	会 場	真田地域自治センター3階 301会議室
4	出席者	一之瀬勤委員、倉島秀紀委員、倉嶋幸雄委員、駒村厚子委員、齊藤恵委員、 関千代子委員、高寺由美子委員、竹倉征祠委員、竹村尚美委員、鶴岡政明委員、 長崎理恵子委員、本田寿子委員、松本規男委員、丸山恵子委員、宮島国彦委員、 山宮徳男委員、若林正徳委員
5	市側出席者	山宮センター長、塚田地域振興課長、堀内市民サービス課長 桜井産業観光課長、大熊建設課長、越上下水道課長、清水教育事務所長 瓶子真田消防署長、 金井都市計画課調査計画担当係長、矢野主査 竹下都市計画課街路公園整備担当係長、井出主任 宮崎地域振興課地域政策担当係長、伊藤主査、春原主査
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成29年8月23日

協議事項等

会議次第

- 1 開会
- 2 会長あいさつ ※会長欠席のため会長からのあいさつ文を副会長が代読
- 3 センター長あいさつ
- 4 報告・確認事項
 - (1) 上田市立地適正化計画について
 - 都市計画課から、上田市立地適正化計画について説明
 - ・質問意見 なし
 - (2) 上田市緑の基本計画について
 - 都市計画課から、上田市緑の基本計画について説明
 - ・以下、質疑内容
 - (委員) 当地区には日向畑遺跡がある。観光客が増え遺跡にくる方のトイレがなく困っており、トイレの新設について市へ要望を行っている。公園整備の中でトイレの整備をして欲しい。
 - (都市計画課) 関係課と相談し検討させていただきたい。
 - (委員) 市内の保育園、幼稚園、小中学校のグラウンドの芝化に取り組んで欲しい。
 - (都市計画課) 関係課と調整していきたい。
 - (委員) 上田市では太陽光発電施設の開発が増えてきている。それに対して、市としてはどのように考えているか。
 - (都市計画課) 平成24年のFIT法の改正により、太陽光発電施設の開発は増加してきている。地元とのトラブルが起きている地区もある。市では、太陽光発電設備の設置に関する指導要綱を制定し、この4月からは太陽光発電施設の適正導入ガイドラインを施行したが、一部の地区でトラブルとなっているのが現状。問題の多くは事業者がどのような土地なのか現地を確認せずに購入してしまい、その土地が土砂災害警戒区域であったりすることからトラブルが起きている。事業者には、購入する前に地元に入って聞き取り等の調査を行ってから購入する

よう指導している。

(3) 次回協議会開催日時の確認

- ・第5回真田地域協議会

開催日時：平成29年8月22日（火）午後7時から

(4) その他

若林委員より

- ・8月11日開催の真田まつりの参加依頼について

5 分科会協議及び協議状況の報告

分科会協議終了後、各分科会から協議状況の報告

(第1分科会) 竹室、荒井自治会では人が集まる機会をつくり、小さなコミュニティ活動が始まっているようだ。若い方からお年寄りまでの広い年代が集まれるような広域の場所が必要になるが、真田地域にはない。また、コーディネータのような方が必要になるが、人材の確保は出来ていないのが現状である。別所温泉では、民話カフェがあり、お茶を飲みながら話ができるところがある。真田地域にも、そういった場所ができれば、広い年代の方や地域の方が寄り合って、情報交換やふれあいができるのではないかという話が出た。場所については、JAの空き店舗や図書館など出されたが、場所の確保は難しそうである。真田地域にも気軽に寄れる場所を作っていきたいということで話は終わっている。

(第2分科会) 担当者から、いままでの協議されてきた内容の説明を受けた。協議で出された意見としては、現在の路線バスについては、御屋敷公園線の利用が少ないこと、日中は人が乗らないので小型バスにしたらどうかなどの意見が出た。

(第3分科会) 課題は大きく分けて三つある。一つは、真田丸以降の真田の魅力をどのように発信するか、二つ目は真田の農業と食を生かした六次産業の推進、三つ目はラグビーワールドカップ並びに東京オリンピック・パラリンピックに向けて、また、海外のお客様に、安全、安心な食を提供するか、三つの課題を出した。三つの課題に共通するのは食であるため、食に絞り、今後の活動報告に向けて協議を進めていくことを皆さんと確認した。

6 閉会